

## 東京都認証学童クラブ設置申請書

東京都知事 殿

## 設置者

住所 東京都中野区中野4-1-19  
氏名 中野区長 酒井 直人

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第5章1(1)①の規定により、下記のとおり申請します。

## 記

1	学童クラブ名	谷戸学童クラブ							
2	学童クラブの所在地	郵便番号	164-0001	住所	東京都中野区中野1-26-1 谷戸小学校内				
3	設置・運営形態	公設民営							
4	設置主体	名称	中野区						
		住所	郵便番号	164-8501	住所	東京都中野区中野4-1-1-19			
		代表者	中野区長 酒井 直人						
5	運営主体	名称	株式会社明日葉						
		住所	郵便番号	108-0073	住所	東京都港区三田3-5-19 住友不動産東京三田ガーデンタワー3F			
		代表者	代表取締役 大隈 太嘉志						
6	学童クラブ事業開始年月	令和	3	年	4	月			
7	認証学童クラブ事業開始年月	令和	8	年	4	月			
8	支援単位の状況 (※1)	谷戸学童クラブA	専用区画面積	(部屋名)	66.25	m <sup>2</sup>	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)	1.66	m <sup>2</sup>
			児童数	40名					
			職員体制	放課後児童支援員(常勤)	2	名	放課後児童支援員(非常勤)	7	名
			補助員(常勤)	1	名	補助員(非常勤)	1	名	
9	開所時間	平日	放課後から	19:00	まで				
		土曜日・長期休業期間	7:30	から	19:00	まで			
10	国庫補助の有無	有							
11	職員の勤務条件や賃金体系の策定有無	有							
12	職員の資質向上のための研修計画策定有無	有							
13	長期休業期間中の昼食提供	有	夏季休業期間	30	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入 (学童クラブによる手配)		
				38	(夏季休業期間の全日数)				
		有	冬季休業期間	10	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入 (学童クラブによる手配)		
				13	(冬季休業期間の全日数)				
		有	春季休業期間	10	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入 (学童クラブによる手配)		
								13	(春季休業期間の全日数)
14	活動内容	児童の意見を聞く場や機会創設有無	有(別紙様式2のとおり)						
		多様な遊びや体験活動の実施有無	有(別紙様式2のとおり)						
15	東京都福祉サービス第三者評価受審有無	有	令和	10	年度	受審予定			
16	直接契約の有無(民設民営の場合のみ)								
17	利用料	月額	5600	円					
		協議書提出有無 (月額利用料14,000円を超過する場合)							

※1 支援単位が2つ以上となる場合は、第1号様式乙に記載ください。

第1号様式乙

支援单位名称	支援単位ごとの状況										
谷戸学童クラブB	専用区画面積	(部屋名)	66.25	m <sup>2</sup>	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					1.66	m <sup>2</sup>
	児童数	40名									
	職員体制	放課後児童支援員(常勤)			3名		放課後児童支援員(非常勤)			8名	
		補助員(常勤)			0名		補助員(非常勤)			2名	
	専用区画面積	(部屋名)		m <sup>2</sup>	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m <sup>2</sup>
	児童数	名									
	職員体制	放課後児童支援員(常勤)			名		放課後児童支援員(非常勤)			名	
		補助員(常勤)			名		補助員(非常勤)			名	
	専用区画面積	(部屋名)		m <sup>2</sup>	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m <sup>2</sup>
	児童数	名									
	職員体制	放課後児童支援員(常勤)			名		放課後児童支援員(非常勤)			名	
		補助員(常勤)			名		補助員(非常勤)			名	
	専用区画面積	(部屋名)		m <sup>2</sup>	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m <sup>2</sup>
	児童数	名									
	職員体制	放課後児童支援員(常勤)			名		放課後児童支援員(非常勤)			名	
		補助員(常勤)			名		補助員(非常勤)			名	
	専用区画面積	(部屋名)		m <sup>2</sup>	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m <sup>2</sup>
	児童数	名									
	職員体制	放課後児童支援員(常勤)			名		放課後児童支援員(非常勤)			名	
		補助員(常勤)			名		補助員(非常勤)			名	
	専用区画面積	(部屋名)		m <sup>2</sup>	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m <sup>2</sup>
	児童数	名									
	職員体制	放課後児童支援員(常勤)			名		放課後児童支援員(非常勤)			名	
		補助員(常勤)			名		補助員(非常勤)			名	
	専用区画面積	(部屋名)		m <sup>2</sup>	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m <sup>2</sup>
	児童数	名									
	職員体制	放課後児童支援員(常勤)			名		放課後児童支援員(非常勤)			名	
		補助員(常勤)			名		補助員(非常勤)			名	

## 活動内容の詳細

第1号様式における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

## 記

## 1 児童の意見を聞く場や機会の創設

具体的な内容	
<p>こども会議を月に一度開催し、クラブのルールを子ども達が主体的に考え行動できるようにする。また、帰りの会やおやつ等の時間に子ども達が司会となり言葉を発言する機会を設けていく。 施設内にご意見箱を設置し、イベントやおもちゃの要望、その他運営に関する意見を募集する。</p>	

## 2 多様な遊び及び体験活動

項目	実施回数	具体的な内容
「身体を動かす遊び」	毎日	谷戸小学校の校庭や体育館を利用し、毎日身体を動かす活動を行っている。備え付けの固定遊具の他、キッズ・プラザ、学童クラブで用意した縄跳びやボール、竹馬などの遊具を用い、子どもたちは自由に体を動している。また、子どもたちの意見を取り入れ、曜日毎に遊ぶ内容を変更するなど、限られたスペースを安全面に配慮しながら有効活用している。毎月、弊社の体操部門（リーフスポーツ）による、身体を使った集団遊びの時間を設けている。また、専門人材を活用したプログラムの一環として「シッティングバレー」を行うほか、スポーツ推進委員の方々による「ポッチャ教室」や他施設との合同ドッジボール大会、ミニスポーツテスト等を実施し、体を動かすイベントにも取り組んでいる。
「製作活動等」	毎日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコ工作活動（毎日）：おやつ空き箱や、裏紙で自由に工作を各自で制作する。</li> <li>・壁面制作（毎月）：壁に折り紙等を用いた月ごとの壁面制作する。</li> <li>・毎月数回、地域の方々と考案した「ハサミ検定」を実施していて、1級まで合格した児童は、毎月用意している季節感のある切り絵に取り組み、完成した作品をカレンダーにして持ち帰っている。</li> <li>・毎月季節に合わせた製作や多くの子どもたちが楽しめる工作を実施している。（ハロウィン・クリスマスなど）地域の展示会に合わせ、他施設と連携しながら共同で作品製作を実施している。</li> </ul>
「地域の文化等に触れる体験」	12回	毎月第3木曜日に「おはなしびっくり箱」さんによる絵本・紙芝居の読み聞かせを実施し、月末にはPTAの方々による外国語の読み聞かせを行っている。またボランティアの方による俳句教室を開催し、保護者の同意を得た上で、ラジオや「お〜いお茶」への投句にも取り組んでいる。その他にも、安全教室、野球教室、科学教室、ポッチャ、地区まつり展示、革工作、盆踊り練習会など、地域の方々やおやじの会、キッズ援joy隊の皆さんに、様々なイベントへのご協力をいただいているさんにもご協力いただいている。
「自主学習」	毎日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習時間・入室後宿題等が行える時間を設ける。（20分程度）</li> <li>・長期休暇中の学習時間・長期休暇中に朝学習を設ける。（30分程度）</li> </ul>
「児童の意見を反映させた行事」	4回	「夏祭り」の開催に向けて、子どもたちの意見を汲み上げながら、出店の内容やゲームを決め、準備を進めた。また、ドッジボール大会についても、双方施設の子どもたちから自然発生的に声が上がったことをきっかけに実現した。進級お祝い会では、子どもたちがそれぞれの特技や出し物を人前で披露する機会を設けている。

## 3 要件

児童の意見を踏まえた内容となっているか	はい	「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか	はい
---------------------	----	-------------------------	----